

教科目名 特別研究 (Special Research)

学科名・学年 : 機械・環境システム工学専攻 1,2年

単位数など : 必修 14単位 (1年 前期4.5コマ,後期4.5コマ,1年次学習保証時間202.5時間)
(2年 前期6コマ,後期6コマ,2年次学習保証時間270時間)

担当教官 : 機械・環境システム工学専攻 特別研究指導教官

| | | |
|--|--|--|
| 授業の概要 | | |
| 各教官から提示されたテーマを選択して研究課題とする。これまで学んだ知識・技術を基により深く研究を進め、調査能力、データ解析力、論理的思考能力、問題解決能力、討論能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、作文能力、自主学習能力などを総合的に身につける。 | | |
| 到達目標 大分高専目標(A1)(C1)(E3) JABEE 目標(a)(d2b)(d2c)(e)(f)(g)(h) | | |
| (1) 研究に関する知見を収集・理解することができる。 (2) 論理的思考を持って、問題対処や他者との討論ができる。 (3) コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、文章表現能力を身につける。 (4) 研究に主体的に取り組むことができる。 | | |
| 月 | 授 業 項 目 | 内 容 |
| 4月 | 1. ガイダンス, テーマ説明 2. 研究課題の決定 3. 研究開始 | 「特別研究の手引き」を参考にする。 専攻主任を中心に調整する。 |
| 9月 | 4. 第1回中間発表会 | 中間発表会は研究内容を他者に伝える技術を身につけることと、研究の方向性や方法についての他者からの助言や批判により、研究の内容を充実するために実施される。 |
| 3月 | 5. 第2回中間発表会 | |
| 9月 | 6. 第3回中間発表会 | |
| 1月 | 7. 特別研究審査会 8. 特別研究発表会 | 最終的な試問による審査 優秀と認められた研究は4,5年生を対象に発表する。 |
| 履修上の注意 | 研究課題はガイダンスで研究テーマの説明を受け、担当教官とも相談の上で決定する。主体的に取り組むこと。 | |
| 教科書 | なし | |
| 参考図書 | 担当教官と相談しながら、各自で探す。 | |
| 関連科目 | 機械・環境システム工学専攻 全科目 | |
| 評価方法 | 3回の中間発表会の研究概要と発表, 特別研究論文とその論文概要, 審査会の発表と質疑応答の全てに合格した場合, 合格とする。 | |